



ライフサイエンス 業界向け ソリューション

エンドツーエンドのコンテンツ
ソリューションと言語ソリュー
ションを通じて価値を提供

目次

微妙なバランスへの対応	3
ビジネスの課題	4
複雑さへの対応	5
ライフサイエンス業界向けソリューション	7
バイオ医薬品業界・医薬品開発業務受託機関向けソリューション	9
医療機器メーカー向けソリューション	11
ケーススタディ	13
RWS が実現すること	14
RWSのソリューション	15
RWSを選ぶべき理由	16

ライフサイエンス企業のデジタル変革は、臨床開発から市場投入に至るまでのバリューチェーン全体にメリットをもたらします。差別化された体験、市場投入までの期間の短縮、効率的な運用、グローバルな規制コンプライアンスが可能になります。

微妙なバランスへの対応

ライフサイエンス業界は、技術革新とグローバル化、規制コンプライアンスと品質に対する厳しい要求の間でバランスを取る必要があります。

情報とコンテンツは、臨床開発から商品化にいたるバリューチェーンのすべての段階で重要な要素となっています。

ビジネスの課題

ライフサイエンスにおけるグローバルコンテンツの要件にはさまざまな差異があり、情報管理やラベリングから地域の規制要件や製造に至るまで、新たなアプローチやツールが求められています。

デジタル変革

顧客体験のデジタル化は包括的なオムニチャネルのインタラクションを生み、診断、治療、生活の質が改善されます。ライフサイエンス企業は、デジタル変革によって次のような大きなビジネスチャンスを得ることができます。

- 患者へのリーチを拡大
- 患者と医療専門家の体験を全般的に改善
- 運用の効率化によるコスト削減と市場投入までの期間の短縮

RWSのテクノロジーと翻訳サービスによって、ライフサイエンス企業がグローバルな多言語コンテンツを適切なタイミングで、コンプライアンスを順守しながら、高い費用対効果で管理する方法を、迅速かつ測定可能な形で改善できます。



複雑さへの対応

グローバル化

新興市場の成長は大きなビジネスチャンスをもたらしますが、このチャンスを活かすには、信頼性と拡張性を備えたグローバルな戦略とプロセスに加え、それを支えるテクノロジーが不可欠です。

製品コンテンツの要件や規制当局、法律は地域ごとに異なるため、製品、契約、社内コミュニケーション、マーケティング、パッケージコンテンツの管理は極めて複雑になります。

RWSのコンテンツ管理ソリューションと翻訳・言語サービスソリューションは、プロセスの自動化と拡張性、正確性、品質、コンプライアンスを確保する機能を備えているため、このような複雑さに対処できます。

課題

- 新興市場
- 合併・買収
- さまざまな規制要件
- 地域別・国別のコンテンツバリエーション
- 多言語でのコンテンツ管理
- オムニチャネルのコンテンツ配信

新興市場の成長は大きなビジネスチャンスをもたらしますが、このチャンスを活かすには、信頼性と拡張性を備えたグローバルな戦略とプロセスに加え、それを支えるテクノロジーが不可欠です。



最適化

ライフサイエンス企業は、特許の失効や代替製品との競争などにより、医療分野の新製品を迅速に市場投入する能力を求めており、この能力が企業の成否を左右します。

研究から商品化まで進めるには、情報収集、承認プロセス、規制コンプライアンスの確保、翻訳、トレーニング、リリースをサポートする共同作業のプロセスが必要です。

RWSのテクノロジーは、必要なコンテンツプロセスのワークフローの管理と効率化を支援します。RWSのテクノロジーとサービスのバックボーンはグローバルなレベルでコンテンツを調整する役割を果たし、規制コンプライアンスの確保と正確な翻訳を求める各地の要件に対応します。

課題

- 市場投入までの準備期間
- 競争上の優位性
- ワークフローの有効性
- コンテンツの再利用と一貫性
- 多言語サポート

ライフサイエンス企業の成否は、医療分野の新製品を迅速に市場投入する能力で決まります。

コンプライアンス

ライフサイエンス企業は、グローバル化、プライバシー、セキュリティ、透明性の要求、報告義務によって高まる法規制の重圧に直面しており、精査が求められています。

これに伴い、テクノロジーソリューションがプロセスとコンテンツのライフサイクルを統合した基盤となるが必要になっています。これにより、ライフサイエンスのバリューチェーン全体にわたってコストとリスクを最小化するプロセスに、コンプライアンスを組み込むことができます。

RWSは、大手ライフサイエンス企業が規制コンプライアンスを保てるように、コンテンツ制作と翻訳に関するテクノロジーや専門知識を提供しています。これを実現するのが、統合・一元化されたコンテンツ管理、セキュアな翻訳ソリューション、ライフサイエンス分野の専門知識を持つ翻訳者です。

課題

- 法規制の重圧
- ドキュメントの種類が複数存在する
- 地域別のコンプライアンス
- プロセスとテクノロジーソリューションの断片化

ライフサイエンス企業は、グローバル化、プライバシー、セキュリティ、透明性の要求、報告義務によって高まる法規制の重圧に直面しており、精査が求められています。

ライフサイエンス業界向けソリューション

翻訳管理

RWSの翻訳管理ソリューションは、多言語のラベリングや規制当局のレビューに対応する唯一のシステムを備えており、翻訳プロセスを最適化します。一元化されたプロセスにより、規制当局、患者、医療専門家に対し正確なコンテンツを効率的に提供します。

新しい製品やプログラムを市場に投入する際は、当社の翻訳管理機能により、多言語コンテンツのスタイルと語調を確実に合わせるすることができます。

ウェブコンテンツ管理

RWSのウェブコンテンツ管理ソリューションは、御社のビジネス目標に合わせて、コンテンツ、翻訳、ブランド要素、機能をモデル化することができます。

チャンネル、ブランド、市場間でコンテンツの再利用、調整、同期が可能になり、ビジネスの成長に合わせてコンテンツを拡張できます。



ライフサイエンス業界向け ソリューション

さらに、世界各地のチームがコンテンツの制作や再利用を共同で進めることができます。カスタマイズされたワークフローにより、オンラインコンテンツが御社の基準を満たすようビジネスプロセスをサポートします。

翻訳管理機能は直接統合されているため、チャンネル全体にわたって翻訳プロセスと配信を自動化できます。

セキュアな翻訳と機械翻訳

無料翻訳ツールを使用すると企業データの漏洩につながる恐れがあるので注意が必要です。毎日、5億人以上のユーザーが無料翻訳ツールにログオンしており、無意識のうちに企業をリスクにさらしています。

RWSは、オンプレミスでの導入またはプライベートクラウド経由の利用ができる、無料翻訳ツールの利便性とメリットを備えたセキュアな社内翻訳プロセスを従業員に提供します。

RWSの機械翻訳は費用対効果と効率に優れたソリューションであり、一貫性が求められる標準化されたテキストに向いています。

当社の機械翻訳エンジンには、ライフサイエンス専用の用語集が設定されています。

トレーニングとeラーニング

トレーニングは一元的に管理する場合もあれば、外部組織が管理する場合、あるいはそれらを融合したモデルによって管理する場合があります。そのいずれの場合も、医薬情報担当者および医療従事者へのトレーニングやeラーニングの提供は困難な場合があります。コンテンツの変更や承認サイクルがリリース直前に発生することも珍しくありません。

RWS社内の創造力あふれるエキスパートが、Microsoft® Office、Articulate、Adobe Captivate、Keynote、Trivantis Lectoraなど、あらゆるファイルタイプに対応したガイダンスを提供します。これには、ドキュメント、リッチメディア、ビデオのローカリゼーションも含まれます。

RWSは、世界最大級のライフサイエンス企業がGMP、GLP、GCPの規制やガイドラインを順守できるように、100以上の言語でのeラーニングの実施をサポートしています。

バイオ医薬品業界・医薬品開発業務 受託機関向けソリューション

臨床ラベリングソリューション

RWS Clinical Labeling Solutionはテクノロジーと専用サービスを組み合わせた独自のソリューションであり、各国で実施される臨床試験用のIMP/臨床ラベルの作成をサポートする目的で開発されました。

このソリューションにより、エラーや不統一、厳しいスケジュールに対処できるほか、治験依頼者、臨床研究パートナー、製造パートナーにとっての最終的な目標であるジャストインタイム (JIT) ラベリングの実現に近づくことができます。

規制ラベリングソリューション

規制当局が現地で定めた申請プロセスに関連する翻訳要件は年々高くなっており、品質、トレーサビリティ、対応力が要求されています。

当社の規制ラベリングソリューション（RWS Regulatory Labeling Solution）は、多言語の申請コンテンツの翻訳、レビュー、管理を効率的にサポートし、同時に治験依頼者が企業の要求に応えられるよう支援します。

RWSの翻訳テクノロジーと医療分野に詳しい優秀な翻訳者のネットワークを組み合わせることで、真にグローバルなエンドツーエンドラベリング環境を実現します。

戦略的ラベリングの課題を解決

- 複雑なラベリング要件を効率化
- 中央の組織と地域組織の間で起こる不統一を解消
- 原文と翻訳済みのコンテンツの変更を捕捉・追跡
- 規制当局が承認した翻訳を再利用
- コンテンツ全体を完全に管理

医療機器メーカー向けソリューション

RWSは、コンテンツ制作ツール、翻訳管理ソフトウェア、ISO認定を受けた翻訳サービスを組み合わせ、カスタマイズ可能な完全統合ソリューションとして提供しています。当社のソリューションにより、要件に完全準拠した医療機器コンテンツの制作、管理、翻訳、パブリッシングに伴うコストを大幅に削減できます。

ソフトウェアとUIのテスト

当社の広範囲に及ぶテストサービスは、製品をグローバル市場に投入する前の大切な最後のとりでとして機能します。この専門的なローカライゼーションテストサービスは、機能テスト、言語テスト、インターナショナル化テストなどで構成されています。



構造化コンテンツ管理

RWSの構造化コンテンツソリューションで、製品コンテンツを完全に管理できます。コンテンツの再利用により、複数の製品間でコンテンツを更新できます。また、更新の同期が可能なため、法改正に伴う変更が生じても、そのコンテンツの使用箇所すべてに変更を反映できます。

モジュール型のコンテンツは事前定義されたルールに従っており、生産性の向上、再利用の促進、翻訳コストの削減、コンプライアンスの確保を実現できます。コンテンツはタグ付けされ、一元的に保存および管理されます。複数の部門および関係者がこのコンテンツにアクセスし、翻訳や様式設定を行い、適切なチャンネルに配信できます。

RWSのDITAベースの構造化コンテンツソリューションを導入されたお客様には、以下のような改善が見られました。

30%

最大20~30%のコスト削減

60%

コンテンツの再利用率が最大60%増加

50%

翻訳にかかる時間が30~50%短縮



パブリッシング作業が数日から数分に短縮

Waters Corporation

「英語の原文ドキュメント完成から他言語版の制作までに時間がかかるのは望ましくありません。コンテンツの再利用を促進することで、すべての顧客にドキュメントをタイムリーに配布し、よりよいサービスを提供できます。また、あらゆるコンテンツの統一を図ることができます。」

当初から、RWSの構造化コンテンツ管理ソリューションを社内
の他部門にも拡張し、コンテンツ管理エコシステム全体をサポートするつもりでした。原文言語での制作プロセスが目に見えて改善しました。現在当社は、目指していた体制を実現し、次のフェーズへ進む段階に来ています」

Joshua Steen氏

Waters Corporation
Principal Technical Writer兼Tools Specialist

The logo for Waters Corporation, featuring the word "Waters" in a large, black, sans-serif font.

Philips Healthcare

「一元化されたテストングのメリットは、当社のソフトウェア案件で十分に知ることができました。このアプローチのおかげで、最新の機器とテスト用機器を1か所で管理できるだけでなく、品質への取り組みを維持しながら時間とコストの削減も実現できました」

Tim Paiva氏

Philips Healthcare
Emergency Care Solutions部門Senior Learning Products Developer

The logo for Philips Healthcare, featuring the word "PHILIPS" in a large, bold, blue, sans-serif font, with the word "Healthcare" in a smaller, blue, sans-serif font below it.

RWS が実現すること



市場投入までの期間の短縮 - あらゆる市場向けに
予算と期限内で制作



自動化 - 冗長な作業、人的ミス、やり直し、無駄を
解消



一貫性 - ブランドを標準化



管理 - 資産とサプライヤを完全に管理し、成果を
向上させる



再利用 - コンテンツを一度だけ制作し、全言語で
再利用



透明性 - コンテンツ開発プロセスを完全に可視化



正確性 - 情報が正しいだけでなく、品質も高い翻訳



リスク軽減 - 品質の向上、エラーの削減、コンプライ
アンスの確保

RWS のソリューション

翻訳管理

自動ワークフロー、機械翻訳、用語データベース、翻訳メモリ、外部業務システム統合により、ローカリゼーションプロセスを効率化します。

言語サービス

翻訳、テスト、ローカライズメディア制作、コンサルティングなど、高品質な言語サービスを規模に合わせて利用できます。

言語的検証

当社の最先端の言語的検証プロセスやサポートにより、COA/eCOAの翻訳のライフサイクル全体を効率化します。

機械翻訳と翻訳生産性テクノロジー

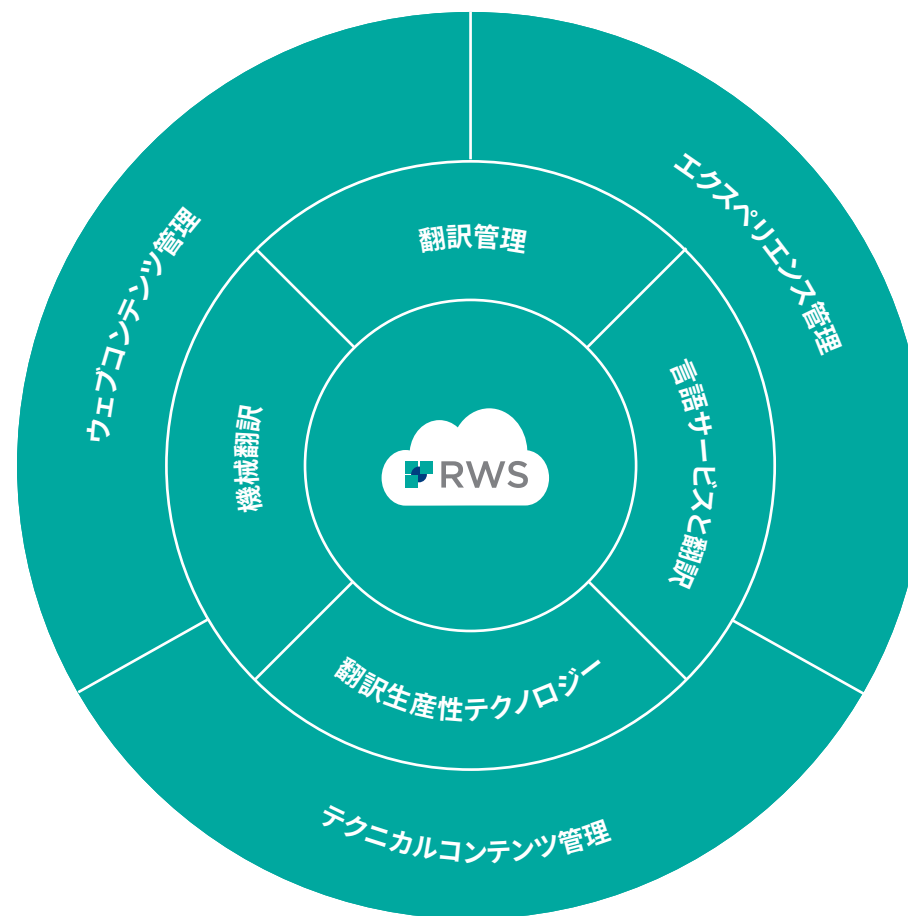
自動化と手作業を併用し、翻訳者の作業効率を高めると同時に、翻訳プロセスを簡素化します。

ウェブコンテンツ・エクスペリエンス管理

ウェブコンテンツ管理、デジタルメディア管理、ターゲティング、テスト、パーソナライゼーション、ローカリゼーションを組み合わせ、さまざまなチャネルにコンテンツを配信します。

製品・テクニカルコンテンツ管理

テクニカルドキュメントおよびセルフサービスサポート用に高品質な構造化コンテンツを作成、管理、配信できます。



RWS を選ぶべき理由：経験とイノベーションによる実績

- エコシステム全体にわたる優れた多言語ソリューション
- 市場で実証済みの統合されたコネクテッドテクノロジー
- 100以上の言語を網羅する翻訳者のネットワーク
- 15年以上にわたりライフサイエンスコミュニティの発展に貢献

RWSのライフサイエンス業界向けソリューションの詳細：

[rws.com/jp/industries/life-sciences/](https://www.rws.com/jp/industries/life-sciences/)

RWSについて

RWS Holdings plcは、テクノロジーを駆使した翻訳サービス、コンテンツ管理サービス、知的財産サービスを提供するリーディングプロバイダです。RWSは、ビジネスに不可欠なコンテンツを大規模に配信し、イノベーションの保護と実現を可能にすることで、お客様が世界中の人々とつながり、新たなアイデアを提供することを支援します。

私たちのビジョンは、グローバルインテリジェンス、深い専門知識、スマートなテクノロジーを通じて、言語、コンテンツ、市場参入における課題を解決することにより、世界中の人々と組織をつなぐ橋渡しをすることです。

当社の顧客には、グローバルブランド上位100社のうちの90社、製薬会社上位10社、世界中の大手特許事務所20社のおよそ半数が含まれています。また、クライアントベースは、ヨーロッパ、アジア太平洋、北南米に広がり、テクノロジー、製薬、医療、法律、化学、自動車、行政機関、電気通信の各分野を網羅しており、5つの大陸に複数のオフィスを構えています。

1958年に設立されたRWSは、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場されています（RWS.L）。

詳細については、www.rws.com/jpをご覧ください。

© All Rights Reserved. ここに記載されている情報は、RWS Group*の機密情報および専有情報とみなされます。
* RWS Groupとは、RWS Holdings PLCおよびその関連会社および子会社の代表を意味します。